



情報誌『CEL』は、

116号から120号まで

5回にわたって「ルネッセ(再起動)」をテーマに、

「場―都市」「交―交流」「耕―文化」の理論編、

海外の取り組みに学ぶ実践編へと展開を続け、

日本社会が抱える問題の本質を浮かび上がらせるとともに、

再興へ向けた方法論を提起してきました。

今号では総集編として

これまでの活動を振り返りながら、

「ルネッセ」の今を捉えつつ、

未来へとつなげていくための実践を目指します。